

かすがい



道風くん

市議会 だより

令和6年 急施臨時会 (8月21日)
第4回定例会 (9月6日～9月30日)

第**131**号
2024年(令和6年)11月

もくじ

議案の概要……………2
一般質問……………5

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「防災意識を高めよう」

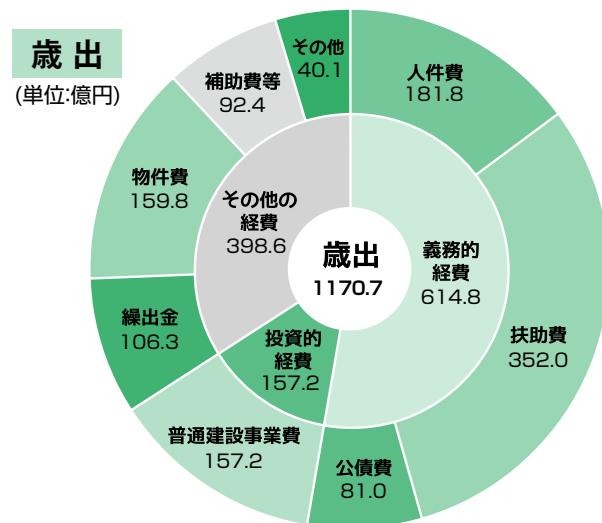
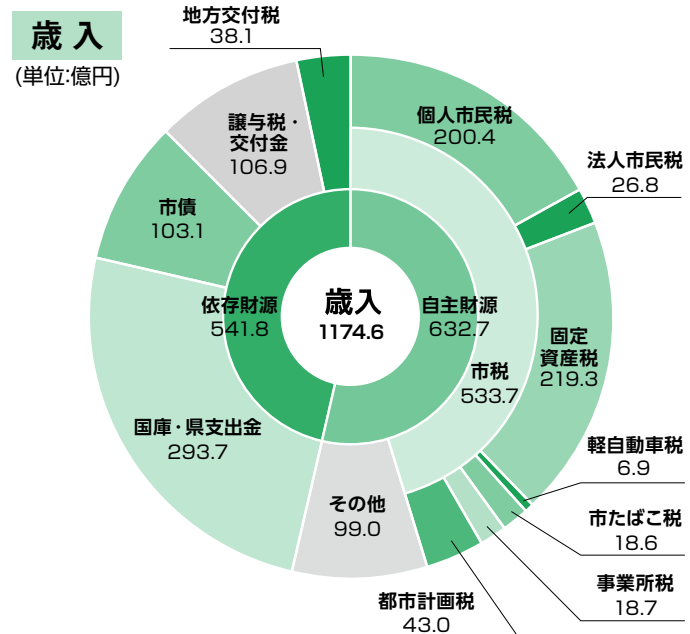
1歳半の孫と地域の防災訓練に参加しました。暑さ厳しい日でしたが、県、市、町の取り組みに、孫と一緒に南海地震や火災を想定し、日頃から、災害に備えていく意識が高まりました。

撮影者：中村 千恵

議案の概要

急施臨時会と第4回定例会では、令和5年度決算11件、令和6年度補正予算案4件、条例案3件、一般議案7件、報告11件、議員提出議案3件、請願2件が提出されました。(議案の中から一部ピックアップして掲載しています。)

令和5年度一般会計歳入歳出決算



歳入 (単位:億円)

総 額		1174.6
1	自主財源	632.7
	市税	533.7
	個人市民税	200.4
	法人市民税	26.8
	固定資産税	219.3
	軽自動車税	6.9
	市たばこ税	18.6
	事業所税	18.7
	都市計画税	43.0
	その他	99.0
	依存財源	541.8
	(1) 地方交付税	38.1
	(2) 譲与税・交付金	106.9
	(3) 市債	103.1
	(4) 国庫・県支出金	293.7

歳出 (単位:億円)

総 額		1170.7
1	義務的経費	614.8
	(1) 人件費	181.8
	(2) 扶助費	352.0
	(3) 公債費	81.0
2	投資的経費	157.2
	(1) 普通建設事業費	157.2
3	その他の経費	398.6
	(1) その他	40.1
	(2) 補助費等	92.4
	(3) 物件費	159.8
	(4) 繰出金	106.3

急施臨時会

第76号議案

令和6年度一般会計補正予算
(第5号)

企業誘致の推進と事業拡大に対応した
企業立地の支援

補正額 30億1209万円

可決

大泉寺町地区において進められていた花王(株)物流施設計画が中止となったことから、用地を買い戻すとともに、花王(株)が独自に地権者から取得した隣接地を購入します。契約に基づき、約30億円で購入することになりますが、花王(株)からは違約

第4回定例会

認定第1号

令和5年度一般会計
歳入歳出決算

〔带状疱疹ワクチン接種費用補助金〕

決算額 7654万7千円

認定

令和5年度より50歳以上の方を対象に、带状疱疹の発症と重症化を予防するため、ワクチン接種費の一部補助が行われてい

金と使用料相当額として約13億円が市に支払われることになっているため、差し引き約17億円が花王(株)に支払われます。

認定第9号

令和5年度春日井市民病院
事業会計決算

〔器械備品購入費〕

決算額 7億2487万円

認定

地域の基幹病院として、持続可能な医療提供体制の確保と手術の安全性の向上や患者負担の軽減を図るため、県内では2台目となる手術支援ロボット「Hugo」を導入したほか、MRI、

ます。令和5年度は当初の見込みを超す補助申請があったことから、追加補正が行われ、8495件の利用となりました。

第77号議案

令和6年度一般会計補正予算
(第6号)

〔私立保育園施設整備等補助〕

補正額 4億1317万円

可決

増加する保育需要に対応するため、保育環境の整備を進めるにあたり必要な生費の補正を行うものです。具体的には、令和7年4月に開所を予定している私立保育園2園(森山田町、熊野町)の施設整備費を補助するものです。

超音波画像診断装置などの医療機器を更新等しました。

議案の説明の録画
(YouTube)はこちら

9月6日午前



9月6日午後



9月30日



第81号議案

勝川駅前地下駐車場条例及び
勝川駅南口立体駐車場条例の
一部を改正する条例について

勝川駅周辺の市営駐車場において持
続可能な施設運営に向け、使用料を見
直すとともに分かりやすく整理するも
の です。定期駐車券に関して、従来
1ヶ月単位のみでの販売だったものが、
6ヶ月・12ヶ月でもご購入いただける
ようになります。

可決

現行：150円/30分

3時間超 100円/1時間

5時間超 50円/1時間

改正後：150円/30分

3時間超 50円/30分

定期駐車券

現行：15000円/月

改正後：午前6時から午後12時まで

利用16500円/月

全日利用22000円/月

令和7年4月1日より施行されます。

第82号議案

子どもの家条例及び
子育て子育て総合支援館条例の
一部を改正する条例について

市内の子どもの家及び子育て子育て
総合支援館の使用料と利用開始時間が
変更となります。月額使用料について
は、月曜日から土曜日までの期間にお
いて現状より2000円の値上げとな

可決

ります（放課後から午後5時までの場
合、4000円から6000円へ）が、
教材費、おやつ代を各1000円、合
計で2000円減額するため、利用者
の実質の負担額に変更はありません。

また、土曜日のみの利用は月額
4000円の値上げとなります。（午前8時
から午後5時までの場合、6000円から
1000円へ）

夏季休業期間においては、現状
12000円の加算であったものが
3000円へと改正されます。（学年始
冬季、学年末休業日において徴収なし）
利用時間は、夏季等休業日において
現状午前8時から前記だったものを
午前7時半より利用できるものと
します。使用料は令和7年4月1日より、
利用時間の変更は令和7年5月1日よ
り施行するものです。

第84・85号議案

総合体育館機能向上改修工事
(建築・電気)の請負契約について

契約金額(建築) 1億9030万円

契約金額(電気) 1億9955万円

令和8年度に開催される第20回アジ
ア競技大会で春日井市総合体育館がハ
ンドボールの競技会場として使用され
るため、建物のバリアフリー化、照明
のLED化、無線LANの設置、トイ
シの増設、車椅子観覧席の増設を実施
します。併せて、内装の改修、競技場
床の改修などの工事を行います。

可決

第86号議案

防火衣等の取得について

契約金額 5962万円

消防署及び各出張所の現場で活動す
る職員が着用する防火衣等を、国の定
める「消防隊員用個人防火装備に係る
ガイドライン」に沿った新型の防火衣
等に更新するものです。夏季における
気温の上昇と複雑多様化する火災現場
での活動時間の長期化に加え、今後定
年延長による隊員の高齢化が想定され
る中で、今回の更新により「ヒートス
トレス対策」「軽量化」「安全性」な
ど主に3つの機能性の向上を図ります。

可決

第87号議案

塵芥収集車の取得について

契約金額 4378万円

現在稼働中の3t車4台については、
いずれも登録から12年以上経過し、か
つ走行距離も25万km以上を超過老朽化
が著しいことから更新するものです。
取得金額は、4台で4378万円です。
作業性が回復するほか、昨今充実して
きた安全支援機能や燃費の向上などに
より、収集作業の安全性や環境への負
荷の軽減などが期待されます。

可決

議員提出第4号議案

定数改善計画の早期策定・実施と
義務教育費国庫負担制度の堅持
及び拡充を求める意見書(一部抜粋)

本年度、政府予算において、小学校
における高学年の教科担任制の強化や
35人学級の計画的な整備などのための
教職員定数改善が盛り込まれた。しか
し、中学校における少人数学級の推進
や教職員定数改善計画は示されておら
ず、子どもたちの健やかな成長を支え
るための施策としては、不十分なもの
であると言わざるを得ない。

よって、当議会は政府に対し、来年
度の政府予算編成にあたり、定数改善
計画の早期策定・実施と、義務教育費
国庫負担制度の堅持とともに、国庫負
担率2分の1への復元に向けて、十分
な教育予算を確保されるよう強く要望
する。

以上、地方自治法第99条の規定によ
り意見書を提出する。

令和6年9月30日 春日井市議会

内閣総理大臣

総務大臣

財務大臣

文部科学大臣

内閣官房長官

各通

可決



◆議案等の議決結果 急施臨時会と第4回定例会の結果をあわせてお知らせします。
議案

議決結果	議案番号	件 名
決算案 11 件		
認定(多数)	認定第1号	令和5年度一般会計歳入歳出決算
認定(全員)	認定第2号	令和5年度公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算
認定(全員)	認定第3号	令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第4号	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第5号	令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算
認定(全員)	認定第6号	令和5年度民家防音事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第7号	令和5年度春日井インター北企業用地整備事業特別会計歳入歳出決算
認定(全員)	認定第8号	令和5年度潮見坂平和公園事業特別会計歳入歳出決算
認定(全員)	認定第9号	令和5年度春日井市民病院事業会計決算
認定(多数)	認定第10号	令和5年度水道事業会計決算
認定(全員)	認定第11号	令和5年度公共下水道事業会計決算
補正予算案 4 件		
可決(全員)	第76号議案	令和6年度一般会計補正予算(第5号)
可決(全員)	第77号議案	令和6年度一般会計補正予算(第6号)
可決(全員)	第78号議案	令和6年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
可決(全員)	第79号議案	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
条例案 3 件		
可決(多数)	第80号議案	国民健康保険条例の一部を改正する条例

議決結果	議案番号	件 名
可決(全員)	第81号議案	勝川駅前地下駐車場条例及び勝川駅南口立体駐車場条例の一部を改正する条例
可決(多数)	第82号議案	子どもの家条例及び子育て子育て総合支援館条例の一部を改正する条例
一般議案 7 件		
可決(全員)	第83号議案	子どもの家の指定管理者の指定
可決(全員)	第84号議案	総合体育館機能向上改修工事(建築)の請負契約
可決(全員)	第85号議案	総合体育館機能向上改修工事(電気)の請負契約
可決(全員)	第86号議案	防火衣等の取得
可決(全員)	第87号議案	塵芥収集車の取得
可決(全員)	第88号議案	令和5年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分
可決(多数)	第89号議案	愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更
議員提出議案 3 件		
可決(全員)	第4号議案	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
可決(全員)	第5号議案	国の私学助成の拡充に関する意見書
可決(全員)	第6号議案	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書

市議会のホームページで議案の詳細をご覧ください。

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisei/gyousei/1008142/index.html>



◆請願

議決結果	請願番号	請 願 名
採 択	請願第4号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書
採 択	請願第5号	私立高校に子どもを通わせる保護者に対する授業料助成金の拡充を求める請願書

◆議案等の表決結果

会 派 名		春日井自民クラブ					公明党				自由クラブ				市民クラブ				橙進クラブ				共産党			無会派								
氏 名		梶田	堀尾	前田	長谷川	長縄	大村	日比野	小林	石飛	田口	金澤	梶田	加納	林	友松	鈴木	伊藤	村上	小原	鈴木	鈴木	加藤	鬼頭	石田	原田	伊藤	長谷	奥村	安達	鈴木	小嶋	犬塚	
		正直	国大	学	達也	典夫	勝人	成利	宣子	厚治	佳子	陽貴	高田	満	克巳	孝雄	宏幸	杏奈	慎一郎	哉	貴之	秀尚	貴章	宏明	裕信	祐治	建治	和哉	昇次	保子	昭紀	小百合	貴司	
議案等番号																																		
認定第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
認定第4号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
第80号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
第82号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
第89号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	

※議案について賛否の分かれた案件のみ掲載しています。 ※「○」…賛成、「×」…反対、「－」…除斥、「退」…退場、「欠」…欠席の意味です。 令和6年9月30日現在
※共産党＝日本共産党春日井市議会議員団の略です。 ※議長は表決に参加しません。

一般質問

今回の定例会では、15人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、35項目の質問を行いました。



道風くん

市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)

質問の様子を録画(YouTube)でご覧いただけます。

1 高蔵寺駅を南北に横断する地下道に於ける自転車通行について

質問者 無会派 奥村 昇次

担当 道路課

録画▶



【質問】高蔵寺駅の1日乗降者数は市内の駅では断然多い為、通勤通学時間帯にバスや送迎車等からの乗換や小学生登校集団の歩行者で横幅10mの地下道は埋尽くされる。そこを自転車乗車のまま通行する人がいる為、数年前、市に要請し自転車から降りて通行して下さい」と表示を床壁面にして頂いたが、改めて現状と今後の市の自転車通行の安全性確保の対応を問う。

【答弁】高蔵寺地下道における自転車通行の安全性確保の対応については、歩行者優先で通行してもらうように、路面標示などを設置するほか、周辺の高校に対し生徒への周知をお願いしています。本年8月には、劣化した路面標示を貼り直し、その位置にポールを設置して、より標示内容が目につくようにしました。今後も、通行状況を注視しながら、安全性や利便性などを踏まえ、自転車の安全な通行の啓発に努めていきます。



2 災害対応力の強化について

質問者 公明党 いしとび 厚治

担当 市民安全課

録画▶



【質問】令和6年能登半島地震は、古い家屋の倒壊や陸・海・空路の途絶、孤立集落の発生、長期間の断水など災害対応に係る様々な課題が明らかになった。また、南海トラフ地震発生への危機、局地的豪雨災害の頻発化などの現状を踏まえ、災害対応力の強化が必要である。そこで、本市の災害時応援協定の件数、平時の連携状況、実効性の確保と強化への取り組みを問う。

【答弁】協定数は愛知県や他自治体との相互応援等が24件、関係機関や民間企業等との物的・人的支援が82件で、毎年、担当者の確認や総合防災訓練の参加等により、密な関係の構築に努めています。昨年度は、食料や水、生活必需品の支援可能な数量や時期等を調査しました。今年度は、物資輸送や役務の提供を調査予定です。また、今年度から災害対策本部に受援総括班を設置し、実効性の確保と強化に努めています。



3 孫育て支援策について

質問者 公明党 日比野 なるとし

担当 こども家庭支援課・人事課

録画▶



【質問】孫育て支援策について、市が行っている祖父母育児教室の現状の申込状況や、祖父母世代の定年延長化が進んでいることを踏まえ、開催回数や開催日などの拡充について育児教室のみで配布している祖父母手帳を希望者全員への配布、HPでのダウンロードへの対応について、市の見解を問います。また市職員への孫休暇制度導入について市の見解を問います。

【答弁】「Uターン育児塾」は定員に近い申込者数となっており、定員拡充の検討を進めています。今後も、実施曜日などの見直しを検討していきます。祖父母手帳につきましては、市独自の手帳を作成し、ホームページからダウンロードできるよう検討していきます。また、孫育て支援が、子育て中の親の心身の負担の軽減や就労支援等になることから、職員の孫休暇の制度導入について職員ニーズや先進自治体の制度を調査研究していきます。

【その他の質問事項】 ■慢性閉塞性肺疾患(COPD)対策について

4 東京圏からのU・Jターンを促進するための取り組みについて

質問者 公明党 大村 まさと

担当 経済振興課

録画▶



【質問】少子高齢化が進む中、人口の東京圏一極集中が解消せず、地方の若者の減少が進み、地方経済への影響は少なくありません。この度、国において新設された「地方就職学生支援事業」の導入は、地元企業と東京圏在住の学生との橋渡しを担い、U・Jターンを促進し地域経済の安定化を図るという、本市にとっても大きなメリットがあると考えますが本市の見解を伺う。

【答弁】令和元年度より愛知県と本市が共同で「首都圏人材確保支援事業」を実施しており、東京圏から市内に移住し就業等をした方に支援金を支給していきます。新たに創設された「地方就職学生支援事業」については、既に実施している他の自治体の取組状況を注視し、その有効性を確認していくとともに、既存の移住・定住を促進する事業との関連性も踏まえ、調査研究していきます。

【その他の質問事項】 ■マイナ保険証の普及と利用促進等の取り組みについて

5 ごみ減量大作戦

質問者 公明党 田口 よしこ

【質問】グリーンセンター設備改良工事に伴い令和7年10月～6ヶ月間収集された処理能力を超える家庭ごみは、近隣の清掃工場等で処理される見込み、これに伴う経費増加が懸念される。ごみ減量に市民の協力は重要、①令和3～5年度市民一人あたりのごみ処理経費の推移とごみの減量のアイデア公募について問う②家庭用生ごみ処理機の購入補助拡大について問う。

担当 ごみ減量推進課

録画 ▶



【答弁】①令和3年度14,741円、4年度14,292円、5年度16,362円です。ごみ減量のアイデア公募を行う予定はありませんが、市廃棄物減量等推進審議会等からの意見や提案を参考にしながら、市全体でごみ減量の機運が一層高まるよう、様々な媒体を活用して周知啓発に努めます。②家庭用生ごみ処理機の利用促進を図るため、インターネット購入を補助対象にするなど補助制度の見直しを検討します。

【その他の質問事項】 ■認知症の人に寄り添った施策の推進について
■「母子の家」の今後について ■こども誰でも通園制度(仮称)について
■困難な問題を抱える女性支援の充実について

6 本市における公共施設マネジメントの今後のあり方について

質問者 橙進クラブ 鈴木 たかゆき

【質問】公共施設の維持更新投資額が大きくなっていくこと、施設の改修時期の集中や建ててからの劣化により、事故のリスクも増えてきます。人口減少も始まっているため、施設利用者、利用率も減っていきます。これらの状況を踏まえて、今後の財政のことも考えて公共施設の公民連携を検討していくべきと考えますが、本市の考えをお聞かせください。

担当 企画政策課

録画 ▶



【答弁】平成29年3月に策定したPPP/PFI手法導入検討要領に基づき、市民サービスの向上や経費削減等の観点から、より効率的かつ効果的な公共施設の管理運営を進められるよう、PPP手法の導入検討を行っていきます。

PPP: 行政と民間が連携して事業を行う手法のこと。
PFI: 民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行う、PPPの手法のひとつ。



7 総合防災訓練の在り方について

質問者 無会派 安達 やす子

【質問】地球温暖化・異常気象による災害の多発が進む中、従来の猛暑下で行われる総合防災訓練の実施内容・時期を見直す必要性があり、安心して参加できる環境作り・災害時の市民の対応力を高める事が重要であると考えます。①従事する職員の参加状況や地域住民が実施する訓練について②今後の訓練の実施の方向性・在り方について本市の考えについて伺います。

担当 市民安全課

録画 ▶



【答弁】①今年度は306人の職員が参加し、訓練の実施や会場の安全管理等、概ね4時間から6時間従事しました。地域住民は、徒歩やバスによる集団避難を始め、避難所での安否確認や資器材の設置、救助訓練等を実施しました。②近年は、猛暑日の増加や全体的な気温も上昇傾向にあることから、他自治体の状況も参考とし、一層の暑さ対策や参加者の負担軽減を図り、より安全で充実した防災訓練を実施していきます。



8 スポーツ推進によるまちづくりについて

質問者 橙進クラブ 鈴木 秀尚

【質問】本市にはスポーツに係る計画がない。市長の掲げる「人生100年時代、誰もが幸せに暮らせる春日井の実現」には、スポーツ分野においても中・長期的な目標を掲げ、それらを達成する計画を示し、それに基づき指標と目標値を定め、具体的な施策を展開することが必須だと考える。新たにスポーツ推進計画を策定し「スポーツ都市春日井」を目指すべきではないか。

担当 文化スポーツ振興課

録画 ▶



【答弁】本市では、「スポーツ振興基本方針」及び「生涯学習推進計画」に基づきスポーツ振興施策を実施しているところです。人生100年時代の中で、いきがいを持って豊かな人生を送るためには、スポーツに係る取り組みや成果指標を盛り込んだ計画を策定することも重要であると考えており、令和9年度に「生涯学習推進計画」を改定する時期に合わせて策定することを検討していきます。



9 家庭における教育力向上への取り組みについて

質問者 市民クラブ 小原 はじめ

【質問】核家族化の急激な増加などに伴う地域社会のつながりの希薄化を背景として、保護者が子育ての悩みや不安を抱えたまま相談する相手がおらず地域で孤立しがちな状況にあることなど、社会全体での家庭教育力の向上に向けた支援の必要性が高まる中、家庭教育支援への第3次かすがいっ子未来プランへの考え、市内地域を巻き込んだ家庭教育の今後の取組みを問う。

担当 子育て推進課

録画 ▶



【答弁】現在改定を進めている、新かすがいっ子未来プランの中に家庭教育に関する内容を組み入れます。また、こども家庭庁が作成した、妊娠期から小学校1年生までの時期に大切にしたい考え方を共有する「はじめの100か月の育ちビジョン」の動画やパンフレットの活用を地域で活躍している子育て支援団体等にも呼びかけるとともに、ホームページなどを通じて広く子育て世代の方々に周知できるよう努めます。

【その他の質問事項】 ■教育行政について
■災害関連死の認定に必要な審査会の設置について
■コンビニエンスストア等での各種証明書交付サービスについて

10 児童の性被害と性教育

質問者 無党派 小嶋 小百合

【質問】児童を性犯罪から守るためには、児童が使うスマホ・タブレットのフィルタリングソフトやペアレンタルコントロール機能を有効にすることが重要であるが、それらの使用方法を保護者にどのように周知しているか問う。また、小中学生の妊娠は年間400件あるというが、それを防ぐためには正しい性の知識が必要である。どのような性教育が行われているか問う。

担当 学校教育課

録画 ▶



【答弁】インターネットの危険性を含めた特性、情報を発信する際の責任を理解した上で、情報を取り扱う能力の育成に努めています。しかし、個人のスマホ等については、使用時の注意喚起はしておりますが、各家庭で判断されるべきものと考えています。また、性教育については、養護教諭が「いのちの学習」を実施しており、小学校では男女の体の違いや性の多様性、心の健康等を、中学校では性意識の違いや特性、人とのつきあい方、大人になるということ等を教えています。

【その他の質問事項】 ■教科書採択と教科書展示会
■公式ホームページのアンケート機能とTwitter表記

11 子ども達の心の状態を把握する取り組みについて

質問者 自由クラブ 金沢 はるき

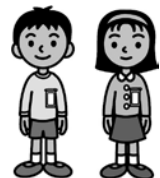
【質問】文部科学省等の調査によると、令和4年度の児童生徒のいじめ、不登校等の件数が過去最多を更新しています。子ども達が安心して学ぶことができる「誰一人取り残されない学びの保障」に向けた取り組みの緊急強化が必要です。そこで国は1人1台端末を活用した「心の健康観察」の導入を推進しています。本市の導入の現状と課題、方向性について伺います。

担当 学校教育課

録画 ▶



【答弁】学校支援システムの機能に「心の天気」があり、学校ごとに利用を判断しています。気持ちを天気に例え、晴れ、曇り、雨、雷から選ぶため、手軽に入力できます。教職員も一目で心の揺れに気づき、適切な声掛けにつなげます。一方、小さな変化は読み取れないため、児童生徒と担任との「連絡ノート」や、養護教諭との相談、いじめ匿名連絡サイトの活用なども実施しています。何より、日頃のコミュニケーションを最も重視し、教職員と児童生徒が信頼し合い、相談しやすい関係を作っていきます。



12 発達障がいの子どもの現状と支援体制について

質問者 公明党 小林 のぶ子

【質問】令和4年の文科省の調査によれば、通常学級在籍児童生徒の8.8%に発達障がいの可能性があり10年前より2.3ポイント増加している。発達性読み書き障がいは知的に遅れがなく気付かれにくい二次的な不適応が生じやすい。本市において早期発見のためのスクリーニングを行う考えはないか。また、教員の研修や保護者への周知を行う考えはないか。

担当 学校教育課

録画 ▶



【答弁】就学時健康診断時には、成長に差があること、十分な時間が確保できないことから、実施は困難です。就学後には、言語理解などの認知能力を測定する検査や、より個々の特性把握のため、読み書きの正確性や流暢性を調べる検査をしています。新たに教職員へ研修することは難しい状況ですが、特別支援コーディネーターの研修では、理解を深められるよう継続していきます。また、保護者への啓発は、関係部署と連携し、国や県の動向を踏まえながら、調査研究していきます。



13 災害への備え・周知について

質問者 共産党 石田 裕信

【質問】①耐震シェルター整備費補助の活用を周知、推進していく為に、市役所内等に耐震シェルターや耐震ベッドの展示を行う事及び、補助額を引き上げ、非木造住宅への設置も対象に加えてはどうか。②旧耐震の非木造住宅の耐震診断費を無償にする、もしくは補助額の引き上げを行ってはどうか。③全世帯に戸別訪問を行い、災害にむけての周知を行ってはどうか問う。

担当 建築指導課・予防課

録画 ▶



【答弁】①②耐震シェルター等の展示については、商品選定等の課題により、現時点において実施する考えはありません。耐震シェルター整備や非木造住宅耐震診断に対する補助額の引き上げ等の補助内容の拡充については、今後の国や県の動向を注視していきます。③職員が訪問した際に住民と対面できる確率が不透明なこと、事務量や訪問に係る職員の負担が大きいなど様々な課題があるため、現在のところ考えておりません。

【その他の質問事項】 ■国民健康保険行政について

14 ヤングケアラー支援について

質問者 共産党 伊藤 建治

【質問】ヤングケアラー支援で一番必要なのは、困っている子を見つけること。困っている子に必要な支援を届けて子どもらしい生活を取り戻すことが肝である。チェックサイトの運用状況はどうか。支援が必要な子を把握できたのか。支援につなげることができたか問う。そしてやはり全数調査も必要である。ヤングケアラーに特化したヘルパー派遣を行う必要もある。

担当 こども家庭支援課

録画 ▶



【答弁】チェックサイトの利用をきっかけとして相談につながった件数は、現在のところありません。ヤングケアラーの把握には、今般の法改正を踏まえ、記名式などの個人が把握できる方法による調査が重要であるとされていることから、教育委員会と協力して具体的な方法を検討していきます。また、ヤングケアラーの負担感を軽減するため、様々な支援に着実につなげるとともに、今後も必要な支援事業の調査研究を続けていきます。

【その他の質問事項】 ■リニア中央新幹線工事について
■下水道事業について ■農業行政について
■ごみ行政について ■春日井インター北企業用地整備事業について

15 認知症ヘルプカードについて

質問者 共産党 原田 祐治

担当 地域共生推進課

録画 ▶



【質問】認知症の人が社会活動に参加し、個性と能力を十分発揮できるようにすることが求められ、そのために認知症への理解を深める取組が必要。①認知症への理解を深める取組について②認知症への理解を深め、認知症の人やその家族を温かく見守る地域づくり推進のため大府市ではじまった認知症ヘルプマークを春日井市でも導入する考えについてそれぞれ問う。

【答弁】①本市では、認知症カフェや家族介護者支援センターで認知症の方やその家族、地域住民が交流する場を設けるとともに、認知症サポーターの養成や啓発イベントなど、認知症への理解の普及啓発に取り組んでいます。②大府市が制作したヘルプマークは、認知症の人と地域の人々が寄り添う優しいデザインで、本市が推進する認知症の人とその家族に優しい地域づくりに合致することから、その活用に向けて検討します。

【その他の質問事項】 ■自衛官募集事務について
■放置された自転車やバイクの撤去について ■平和行政について

委員会開催状況

令和6年第3回定例会閉会後に行われた委員会は、次のとおりでした。

- 文教経済委員会（8月16日）
報告事項
 - 1 株式会社ホテルプラザ勝川の経営状況について
 - 2 令和6年度教育に関する事務の点検及び評価報告書について
- 厚生委員会（8月19日）
報告事項
 - 1 社会福祉法人春日井市社会福祉協議会の経営状況について
 - 2 保育園の整備について
- 建設委員会（8月20日）
協議事項
 - 1 公共交通整備に係る要望活動について
 報告事項
 - 1 下水道事業受益者負担金について

令和6年急施臨時会・第4回定例会中に行われた委員会は、次のとおりでした。

- 予算・決算委員会全体会（8月21日、9月10日、24日）
- 総務委員会・分科会（8月21日、9月18日）
- 文教経済委員会・分科会（8月21日、9月12日）
- 厚生委員会・分科会（9月13日）
- 建設委員会・分科会（9月17日）

令和6年第5回定例会予定

- ▽11月28日(木) 10:00～ 本会議（提案理由説明）
- ▽12月2日(月) 10:00～ 本会議（質疑、委員会付託）
（本会議終了後） 予算・決算委員会前期全体会
- ▽12月4日(水) 9:00～ 文教経済委員会・分科会
- ▽12月5日(木) 9:00～ 厚生委員会・分科会
- ▽12月6日(金) 9:00～ 建設委員会・分科会
- ▽12月9日(月) 9:00～ 総務委員会・分科会
- ▽12月11日(水) 10:00～ 予算・決算委員会後期全体会
- ▽12月12日(木) 10:00～ 本会議（一般質問）
- ▽12月13日(金) 10:00～ 本会議（一般質問）
- ▽12月17日(火) 10:00～ 本会議（採決）

※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

表紙写真募集

募集する写真

応募者が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの。

応募締切

2月発行第132号の表紙写真を11月26日まで受付しています。

応募に関する詳細は、春日井市議会ホームページをご覧ください。
なお、編集の都合により、公募写真以外の内容が表紙になる場合があります。



編集後記

日本の大きな2つの政党の代表を選ぶ選挙が行われました。政策の議論を聴いていると同じ党の中でも重点を置いている課題が異なり、選ばれる人により大きく日本の向かう方向が変わることが分かり、リーダー選びの大切さを実感します。前回の春日井市議会議員選挙の投票率は約36%でした。これは6割以上の方の意見が反映されていない政治になってしまっているとも言えますが、春日井市議会では市民の皆様により良い生活のため活発な議論を行っています。

この市議会だよりは、市民の皆様に分かりやすく市議会で行われたことをお届けできるよう、今後も内容の充実に努めてまいります。

編集委員一同

■視覚障がいのある方に、本紙を音読した「声のかすがい市議会だより」（カセットテープ又はCD）を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

■発行／春日井市議会 〒486-8686 愛知県春日井市鳥居松町5-44 ☎(0568)81-5111(代)

■編集／議会報編集委員会 ■問い合わせ 議事課 ☎(0568)85-6492

市議会だよりのホームページアドレス <https://www.city.kasugai.lg.jp/shisei/shigikai/dayori.html>

